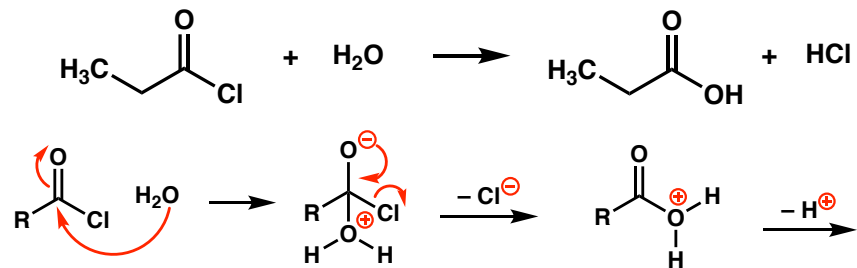
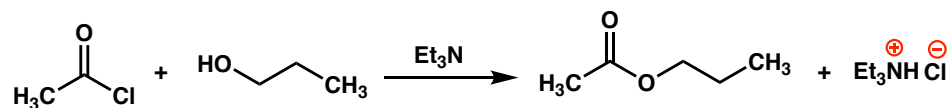


20-2 : ハロゲン化アシル

塩化アシルの加水分解 P 1201

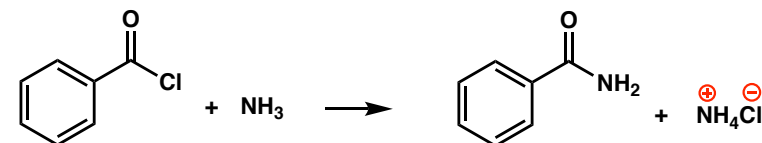


エステル合成 P 1202

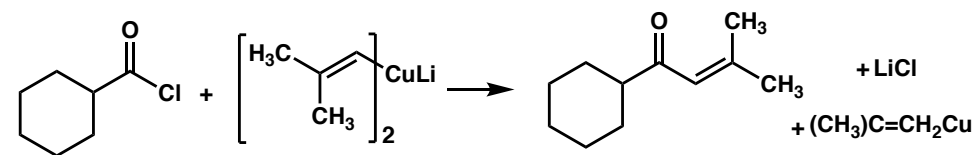


20-2 : ハロゲン化アシル

アミド合成 P 1202



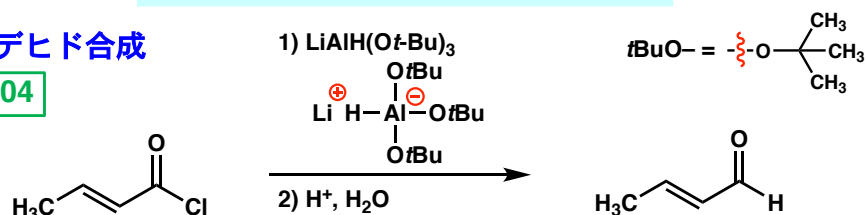
ケトン合成 (有機キュープラート試薬) P 1203



20-2 : ハロゲン化アシル

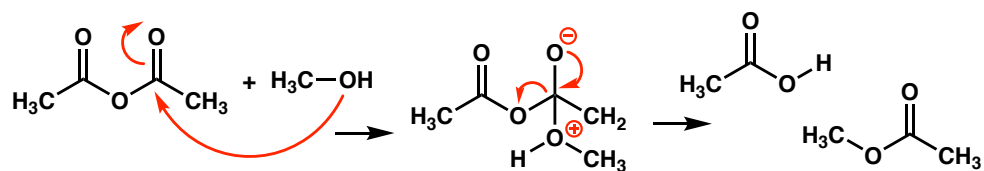
アルデヒド合成

P 1204



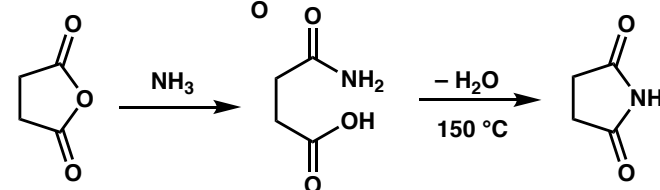
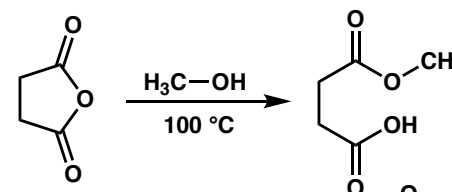
P 1205

20-3 : カルボン酸無水物 (無水酢酸)

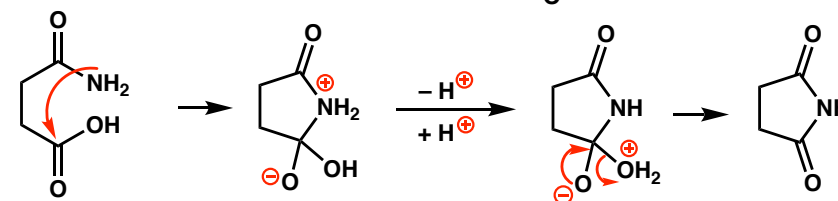


20-3 : カルボン酸無水物 (無水コハク酸)

P 1206

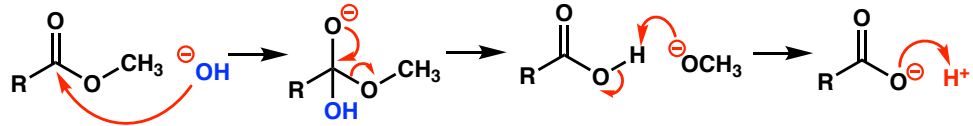
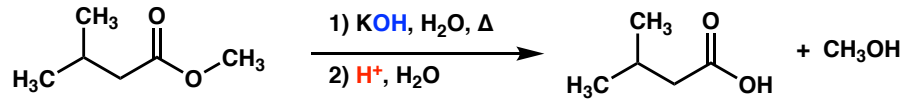


練習問題
20-10

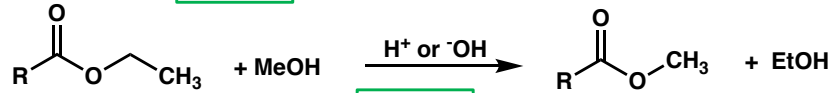


20-4 : エステル (カルボン酸アルキル)、ラクトン (環状)

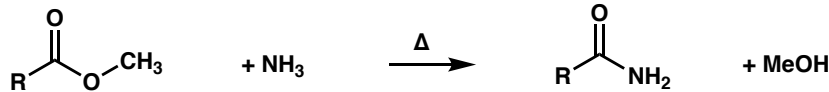
塩基性加水分解 P 1210



エステル交換 P 1212

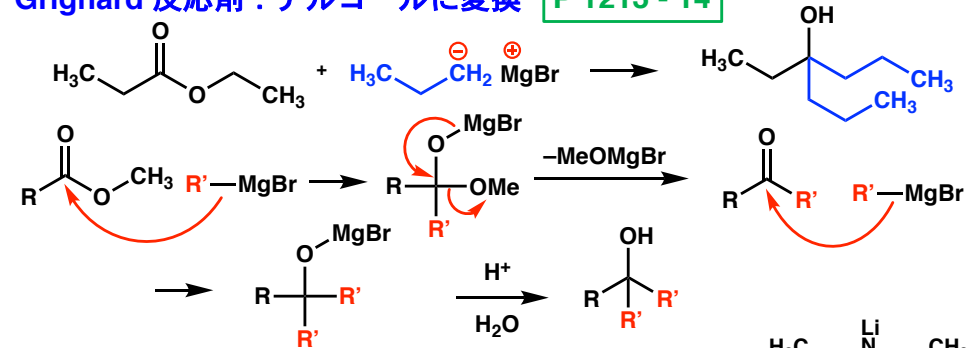


アミドへの変換 (無触媒) P 1213

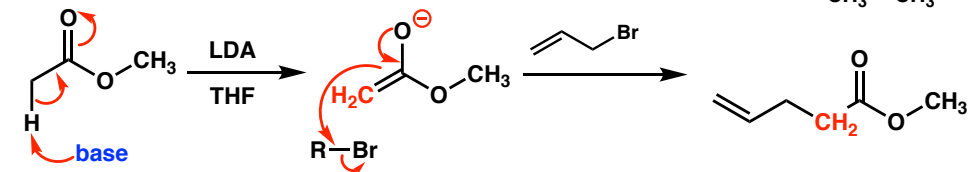


20-4 : エステル (カルボン酸アルキル)

Grignard 反応剤 : アルコールに変換 P 1213 - 14

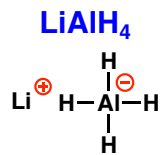
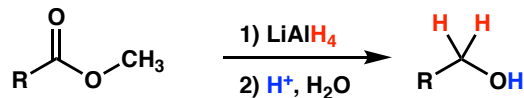


エステルエノラート : アルキル化 P 1215

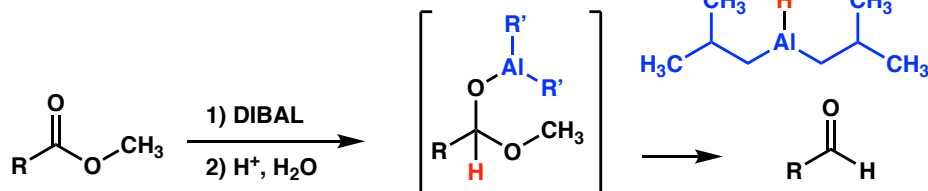


20-4 : エステル (カルボン酸アルキル)

LiAlH₄ 反応剤 : 第1級アルコールに還元 P 1214

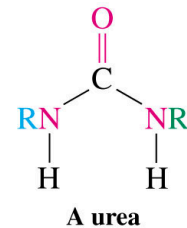


DIBAL 反応剤 : アルデヒドに還元 P 1215

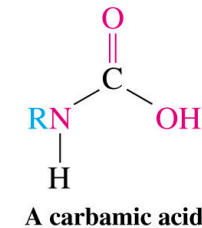


20-6 : アミド (最も反応性の低いカルボン酸誘導体)

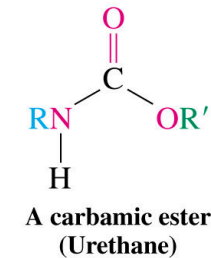
尿素



カルバミン酸

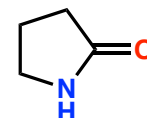


ウレタン

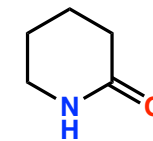


P 1220

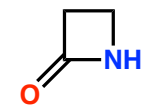
環状アミド



γ-ブチロラクタム



δ-バレロラクタム



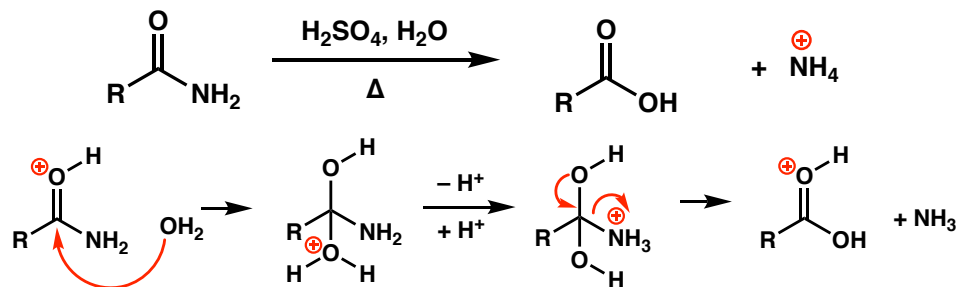
β-ラクタム

P 1220

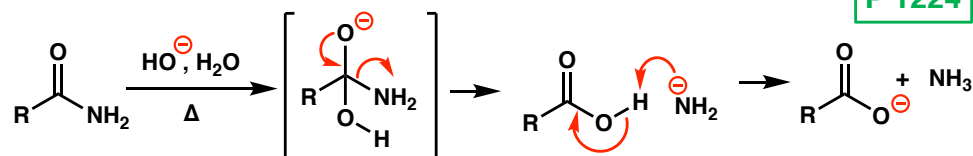
20-6 : アミドの加水分解

P 1221

酸性条件



塩基性条件

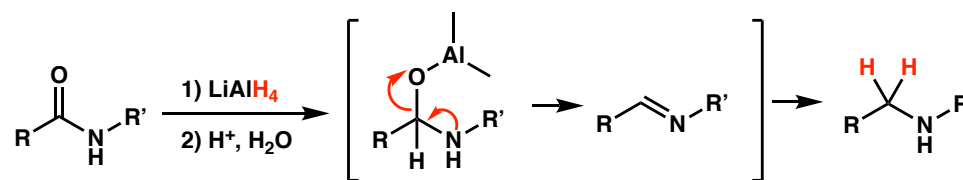


P 1224

20-6 : アミドの還元

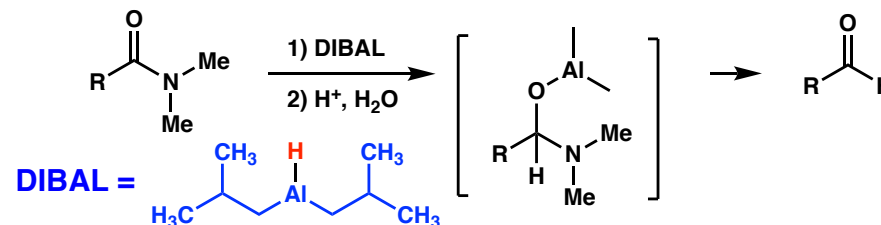
P 1224

LiAlH₄ 反応剤 : 第1級アミンに還元



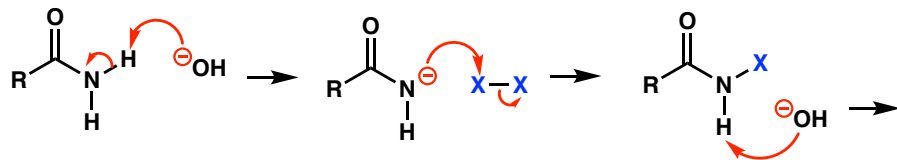
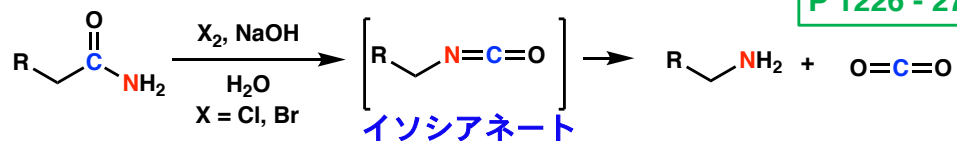
DIBAL 反応剤 : アルデヒドに還元

P 1225



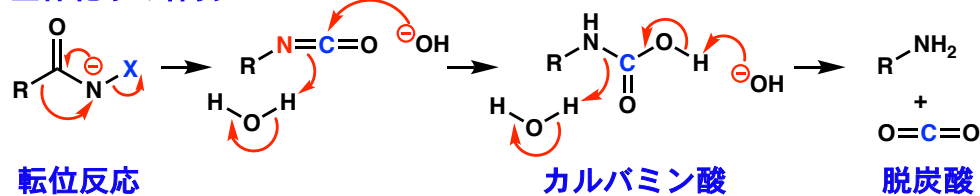
20-7 : アミダートのハロゲン化、Hofmann転位

P 1226 - 27



N-ハロアミダート

立体化学の保持

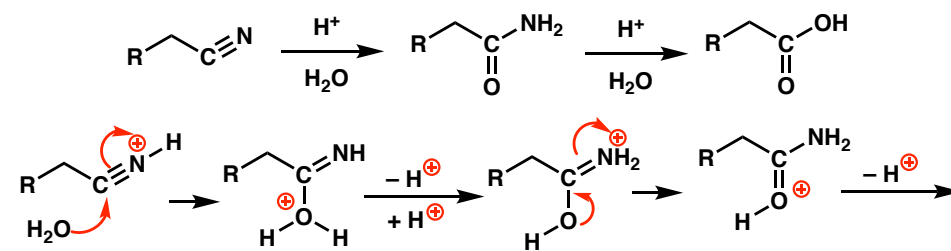


転位反応

20-8 : アルカンニトリル (特殊なカルボン酸誘導体)

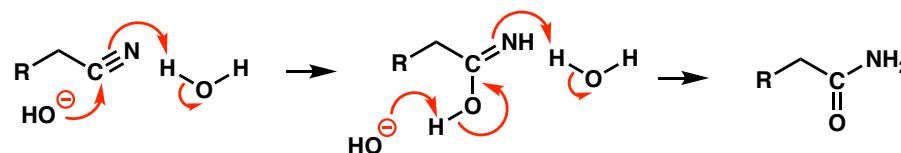
P 1231

加水分解 (酸触媒)



加水分解 (塩基触媒)

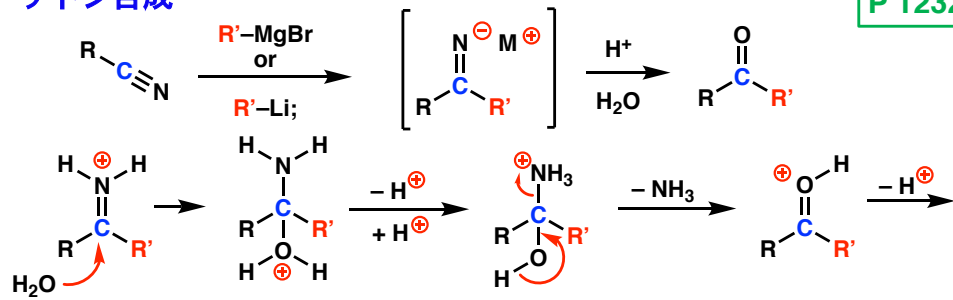
P 1231



20-8 : アルカンニトリル (特殊なカルボン酸誘導体)

ケトン合成

P 1232



アルデヒド合成

P 1232

